



IXIL

サーモス ユニットバス用アタッチメント テラス

組立て説明書

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

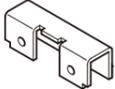
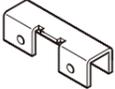
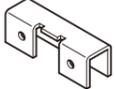
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・縦枠と下枠の接合部のすき間以外の個所はコーキング材が付かないようにマスキングテープなどを張付けてコーキング材を塗布してください。
 - ・シーリング処理後、マスキングテープをはがしてください。
 - ・コーキングシーラーが型材の周りにはみ出すように位置を合わせてからねじ止めしてください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
 - ・アタッチメントを組立てるときは、縦枠に張ってあるラベルが下枠側にくるようにしてください。
 - ・縦枠と上下枠の間にすき間がなくなるようにコーキング材を充てんし、ヘラで面一にしてください。
 - ・シーリング処理後、必ず縦枠のラベルをはがしてください。
 - ・アタッチメントをサッシ枠にはめ込む前に、必ず浴室用防水シールのリケイ紙をはがしてください。
 - ・アタッチメントーサッシ枠アングルの取合せ部には、必ずコーキング材でシーリング処理してください。
 - ・シーリング処理をするときは、必ず空気が入らないようにコーキング材を充てんしてください。
 - ・サッシ枠とアタッチメントを合体後に運搬する場合は、必ずサッシ枠とアタッチメントを2個所以上で固定してから運搬してください。また、コーキング切れ防止のため、ねじれたり、過度の負荷がかからないようにしてください。
 - ・ホコリ等の付着防止の為、シーリング部に養生テープを張る場合は、シーリング部の硬化後、行ってください。

■組立て上のお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 躯体への取付けは、サーモス「ユニットバス用アタッチメント 取付け説明書」をご覧ください。
- 同梱のアタッチメント取付けねじセットは、必ず取付けされる方へお渡してください。

■組立て部品・ねじ一覧表

■組立て部品セット

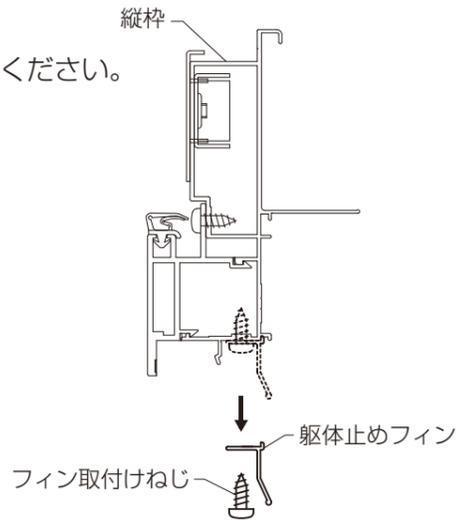
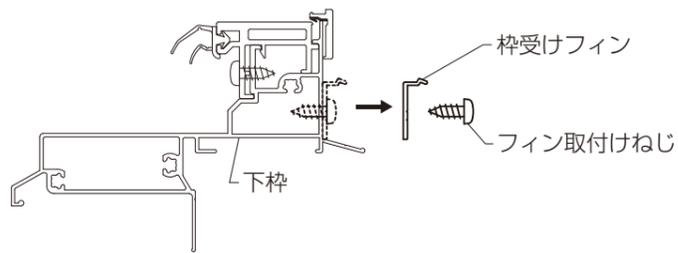
①  ナベタッピンねじ φ4×30	㊦  コーキング材	㊧  浴室用防水シール(2枚)	㊨  マスキングテープ	
㊩  連結金具 (テラスドア下枠用)	㊪  連結金具 (テラスドア縦枠用)	㊫  連結金具 (引違い下枠用)	㊬  パーリングドリルねじ φ4.0×10	㊭  トラスタッピン3種 φ4.0×10

■組立て順序

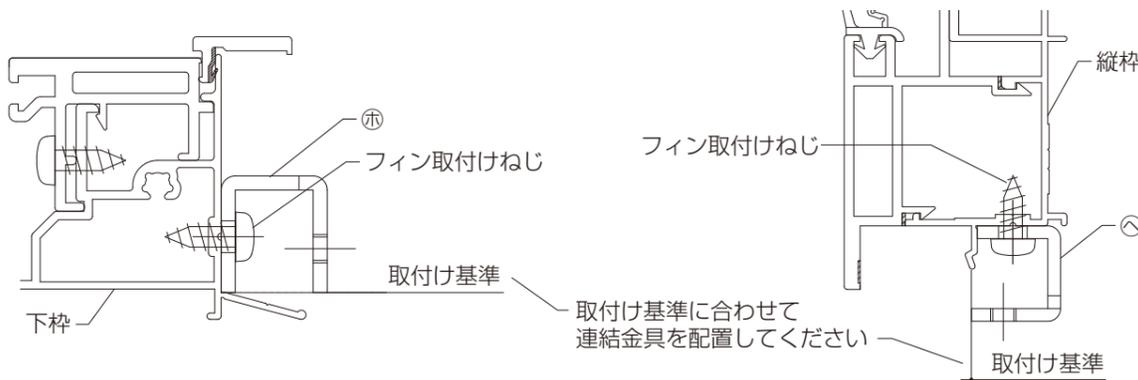
■サッシ枠への連結金具の取付け

●テラスドアの場合

- ①下枠の枠受けフィン(ねじ3カ所)および縦枠の躯体止めフィン(各1カ所)を取外してください。
 ※取外したねじは②で使用するため失くさないでください。

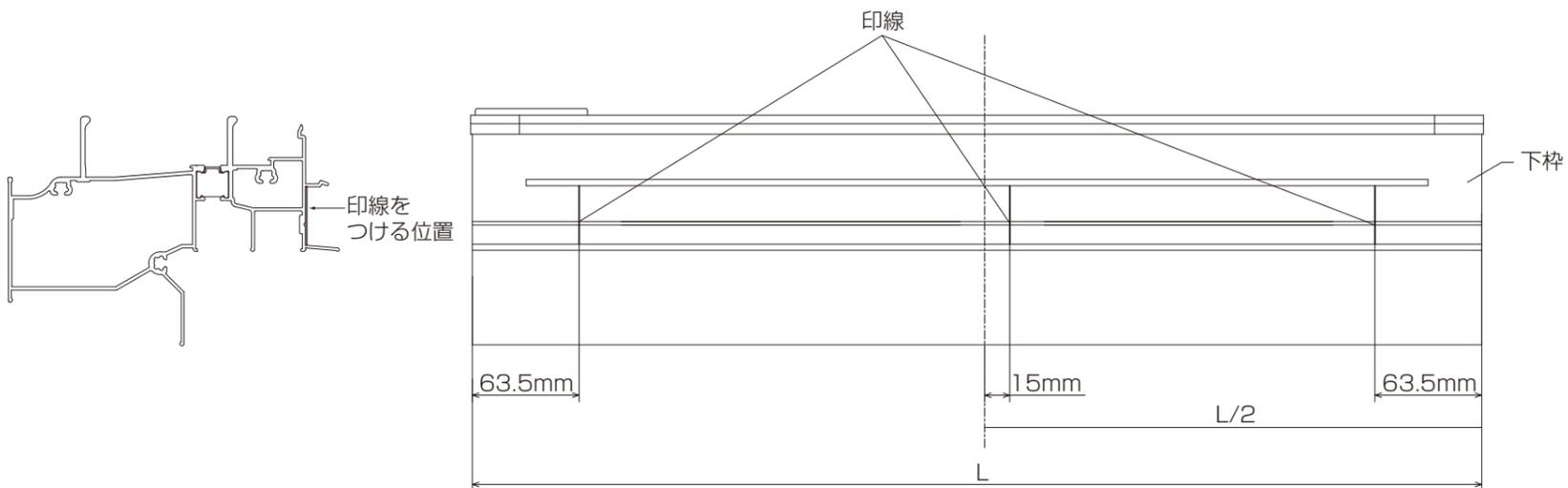


- ②枠受けフィンおよび躯体止めフィンが取付けられていた穴に対して、下枠に㊦連結金具(テラスドア下枠用)、縦枠に㊧連結金具(テラスドア縦枠用)を①で取外したフィン取付けねじを用いて取付けてください。



●引違いの場合

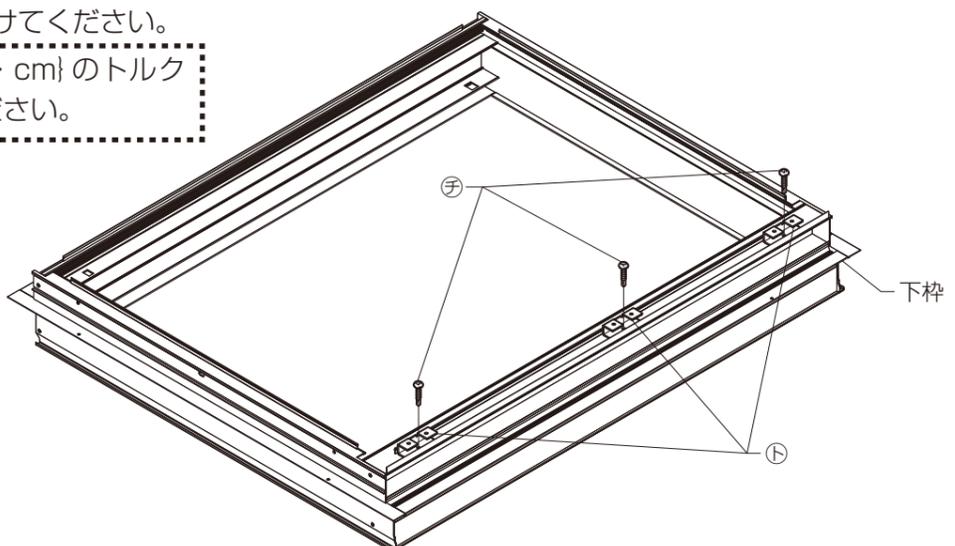
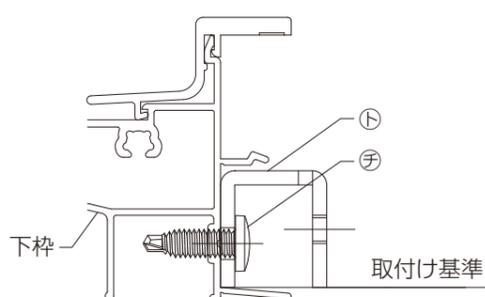
- ①下枠の下図の位置に印を付けてください。



- ②下枠に㊨バーリングドリルねじを用いて、㊩連結金具(引違い下枠用)を取付けてください。

左右方向は上図、縦方向は下図の取り付け基準に合わせて取付けてください。

※バーリングドリルねじは、 $2.0 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $20 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。



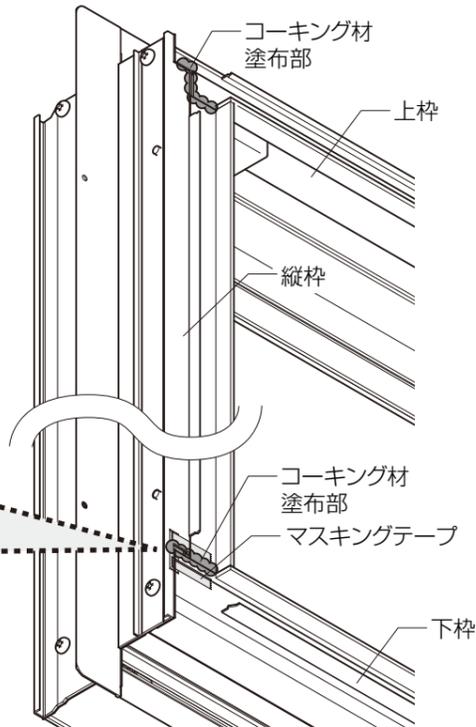
●サッシ枠に連結金具(㊦、㊧、㊩)を取付ける際に、ねじが空廻りした場合の対処方法

- ①テラスドアの場合、ねじ取付け穴から、左もしくは右にずらした位置に、 $\phi 3.4$ の穴を開けた後取付けてください。
 引違いの場合、左もしくは右にずらした位置に印を付けた後、取付けてください。

- ②①ですらした寸法と同様にアタッチメントの連結金具(㊦、㊧、㊩)を取付ける位置をずらして $\phi 5$ の穴をあけてください。

2 サッシ枠へのシーリング処理

- 縦枠と上枠の接合部と、縦枠と下枠の接合部のすき間を、シリコン系コーキング材でシーリングしてください。コーキング材を塗付し、軽くふき取ってください。
- ※ 反対側も同じ手順で行ってください。

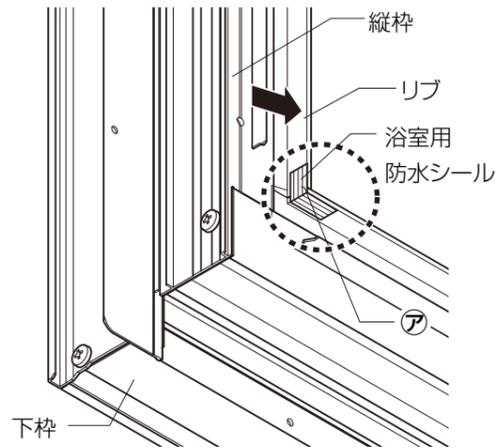


▲ 注意

- 縦枠と下枠の接合部のすき間以外の箇所はコーキング材が付かないようにマスキングテープなどを張付けてコーキング材を塗布してください。漏水の原因となるおそれがあります。
- シーリング処理後、マスキングテープははがしてください。

3 浴室用防水シールの張付け

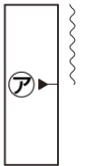
- ・ 以下の手順にしたがってサッシ枠室内側下部に浴室用防水シールを張付けてください。
- ※ 反対側も同じ手順で行ってください。
- ① 浴室用防水シールの切込み(ア部)を縦枠アングル下部に合わせてリキ紙をはがします。縦枠リップに沿ってリップとのすき間がないように位置を合わせながら部分的に張付けます。
- ※ ~~~部を縦枠リップに合わせて部分的に張付けます。
- ② ア部を折り曲げ、下枠に張付けます。



● 浴室用防水シール

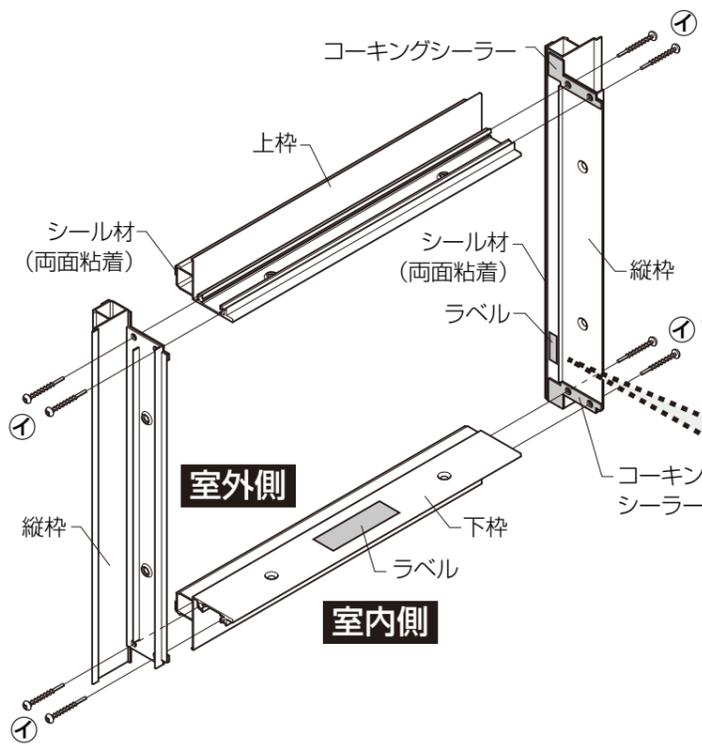
※ 浴室用防水シールは、左右兼用となっています。

(内観左下用)



4 アタッチメントの組立て

※ シール材を上面にして、組立ててください。



▲ 注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

▲ 注意

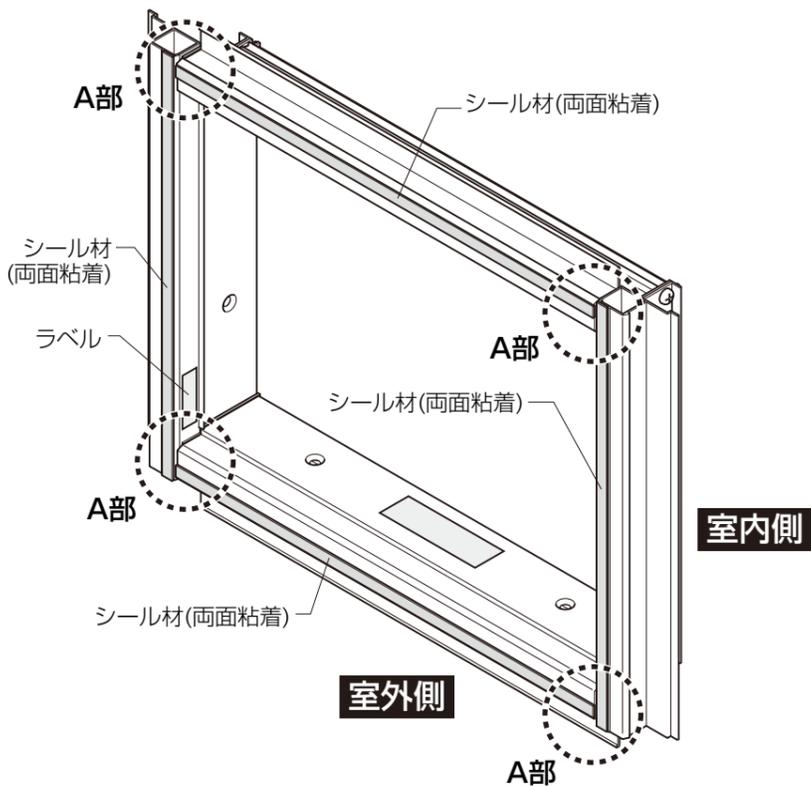
- 縦枠に張ってあるラベルが下枠側にくるようにしてください。

▲ 注意

- コーキングシーラーが型材の周りにはみ出すように位置を合わせてからねじ止めしてください。

5 アタッチメントの取付け

- ① シール材に付いているリケイ紙をはがしてください。
- ② 上下枠と縦枠のシール材の継ぎ目に同梱されているコーキング材を使ってシーリング処理をします。(四方全て)
- ※シーリング処理後、コーキング材が固まる前に⑤のアタッチメントのサッシ枠へのはめ込みまでの手順を行ってください。



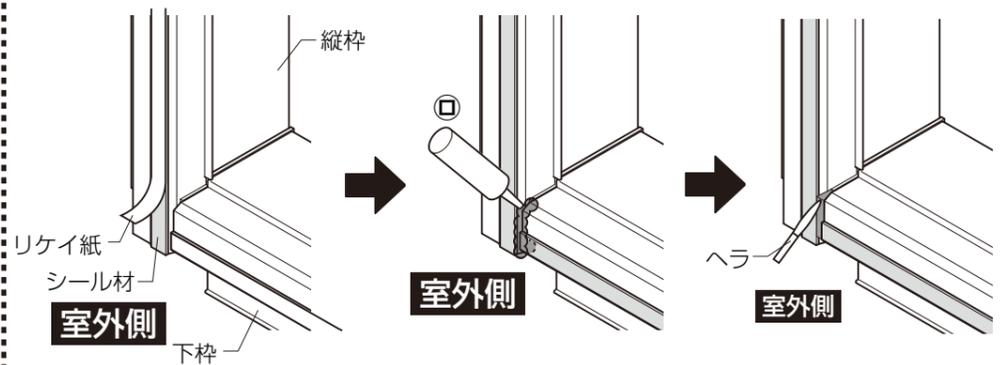
- ③ シーリング処理後、縦枠のラベルをはがしてください。(左右2箇所)

▲ 注意

- シーリング処理後、必ず縦枠のラベルをはがしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

■ A部詳細図

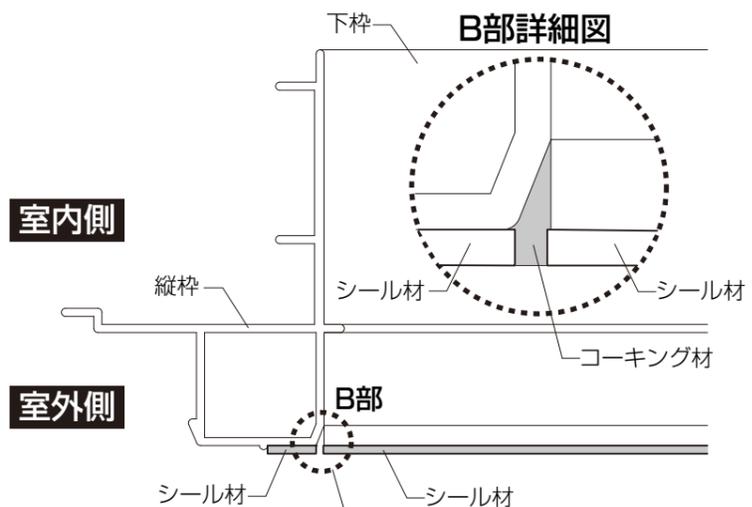
※すき間がなくなるようにコーキング材を充てんし、ヘラで面一にしてください。



▲ 注意

- 縦枠と上下枠の間にすき間がなくなるようにコーキング材を充てんし、ヘラで面一にしてください。

■ B部詳細図

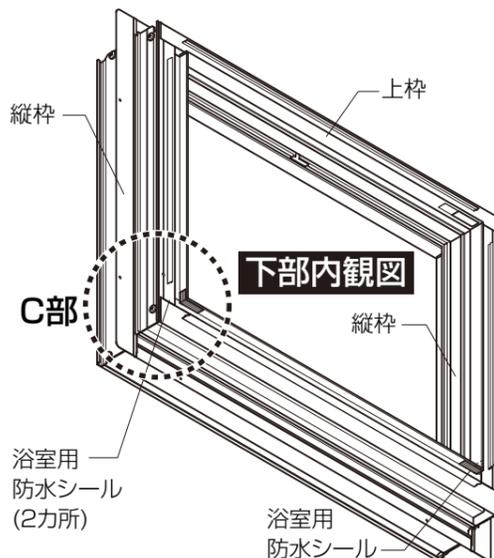
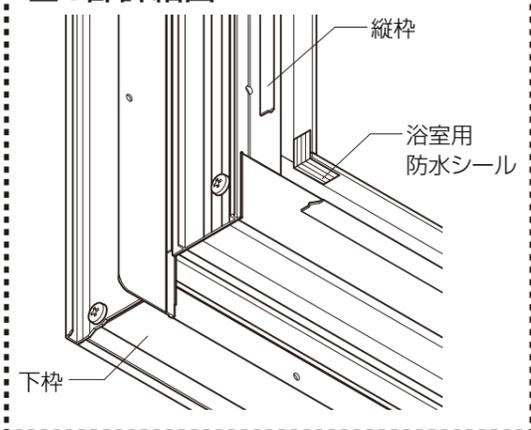


※このすき間がなくなるようにコーキング材を充てんし、ヘラで面一にしてください。

- ④ 浴室用防水シールのリケイ紙をはがしてください。

- サッシ枠室内側下部に張付けられている浴室用防水シールのリケイ紙をサッシ枠にはめ込む前に必ずはがしてください。

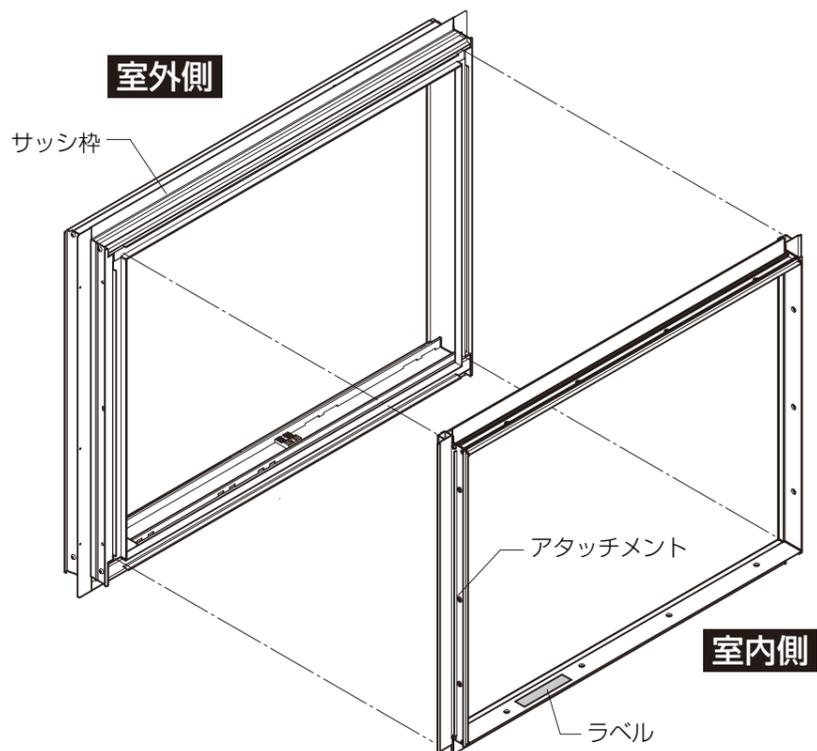
■ C部詳細図



▲ 注意

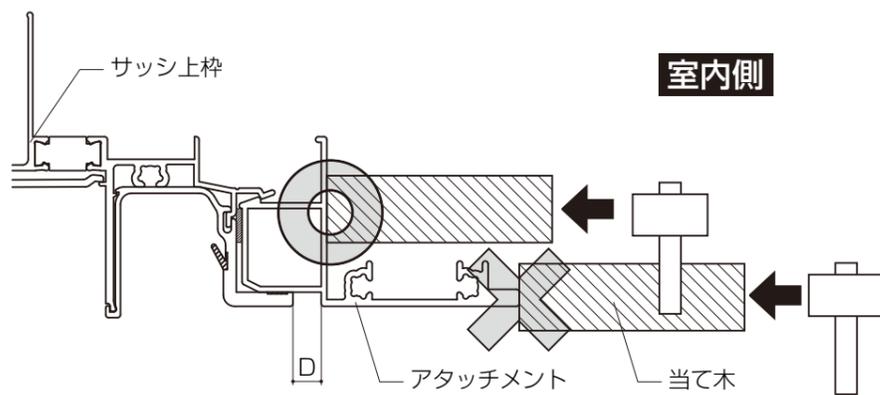
- アタッチメントをサッシ枠にはめ込む前に、必ず浴室用防水シールのリケイ紙をはがしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

⑤ラベルが付いている方を下にし、アタッチメントをサッシ枠にはめ込みます。



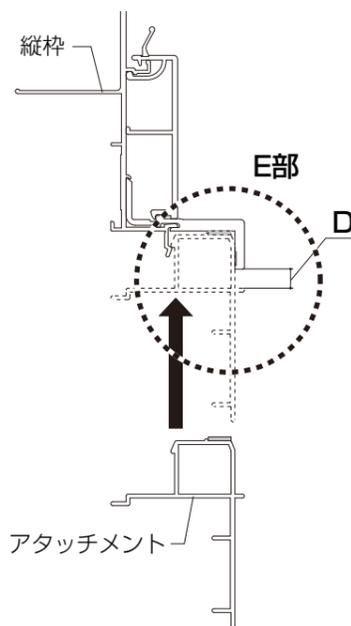
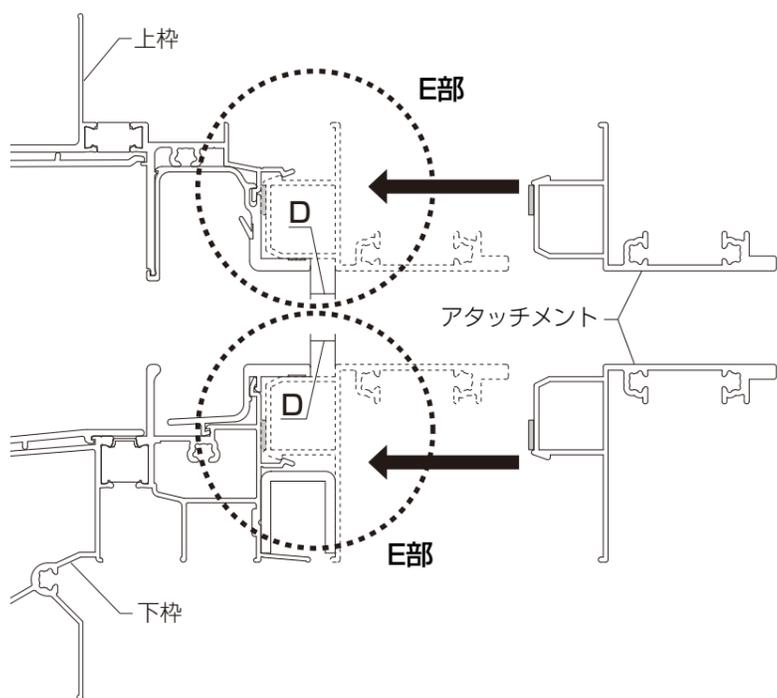
■E部詳細図

※アタッチメントは必ず 部をたたいてください。 部をたたくとアタッチメントが変形する可能性があります。



※D寸法が5mmになるまで押し込んでください。

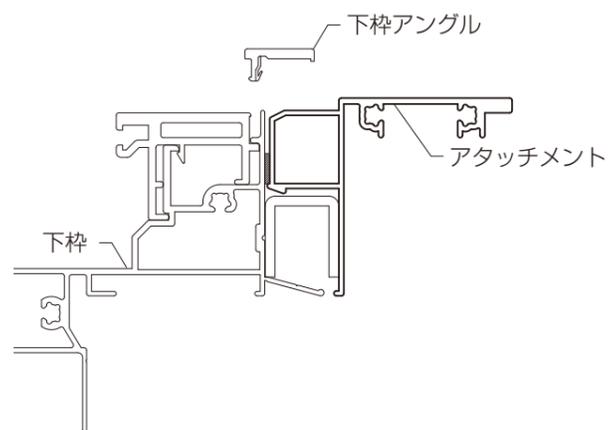
●D寸法が5mm(目安)になるまで押し込んでください。
 ※D寸法が5mmにならない場合は下図のように当て木をあて、たたいてください。



●テラスドアの場合

下枠アングルを取付ける前にアタッチメントを取付けてください。

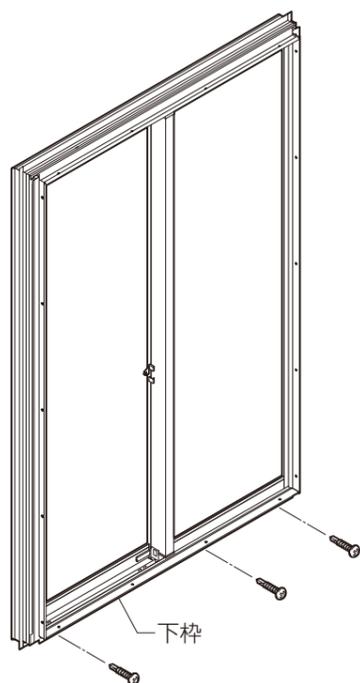
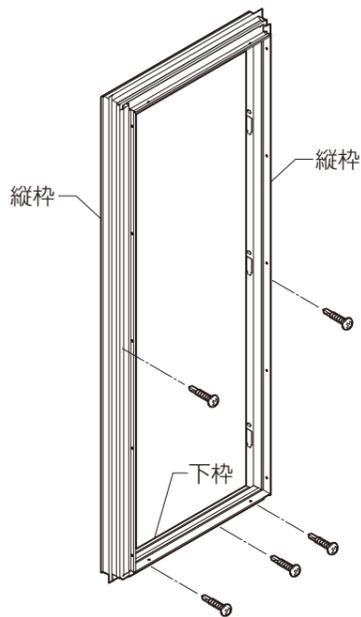
※下枠アングルは6 サッシ周りのシーリング処理のタイミングで取付けてください。



⑥アタッチメントと枠に取付けた連結金具(⊕、⊖、Ⓛ)を①トラスタッピン3種を用いて固定してください。

●テラスドアの場合

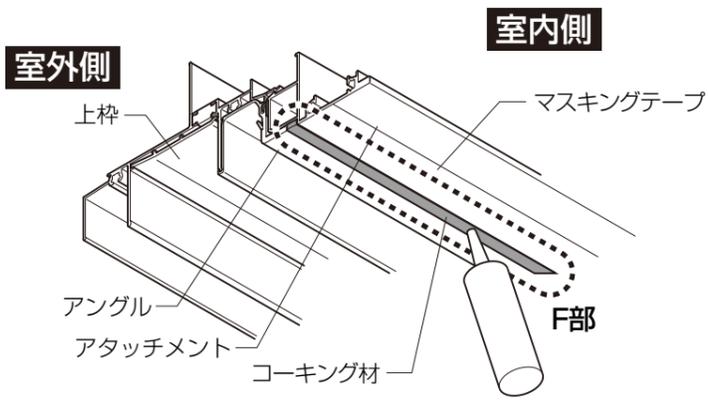
●引違いの場合



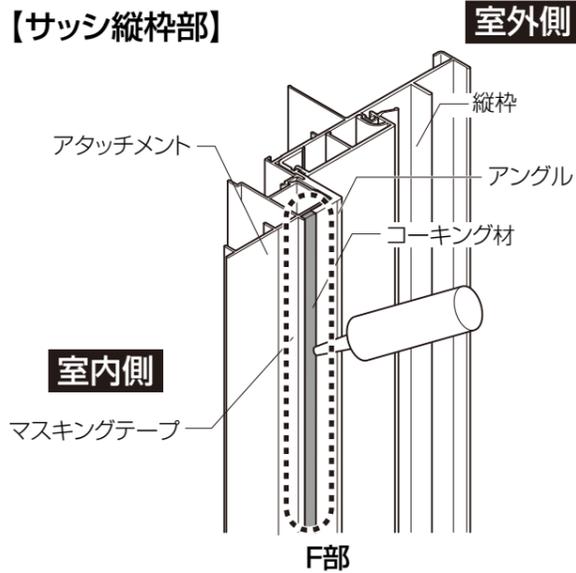
6 サッシ周りのシーリング処理

- ①アングラーアタッチメント取合せ部(F部)にホコリ等の付着がないよう、清掃してください。
- ②アングラーアタッチメント取合せ部(F部)の両側にマスキングテープを張り、シーリング処理をしてください。

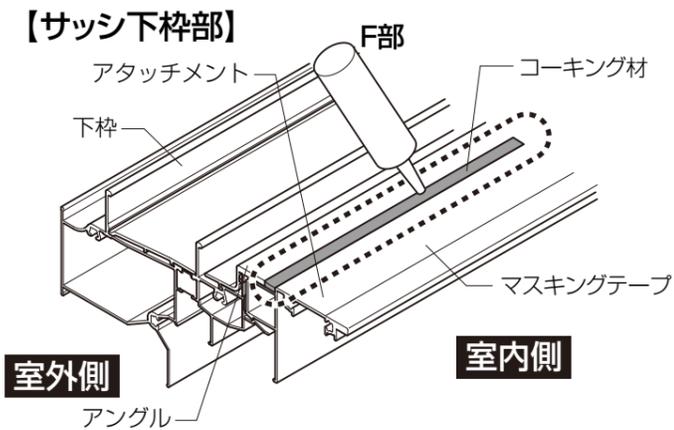
【サッシ上枠部】



【サッシ縦枠部】



【サッシ下枠部】

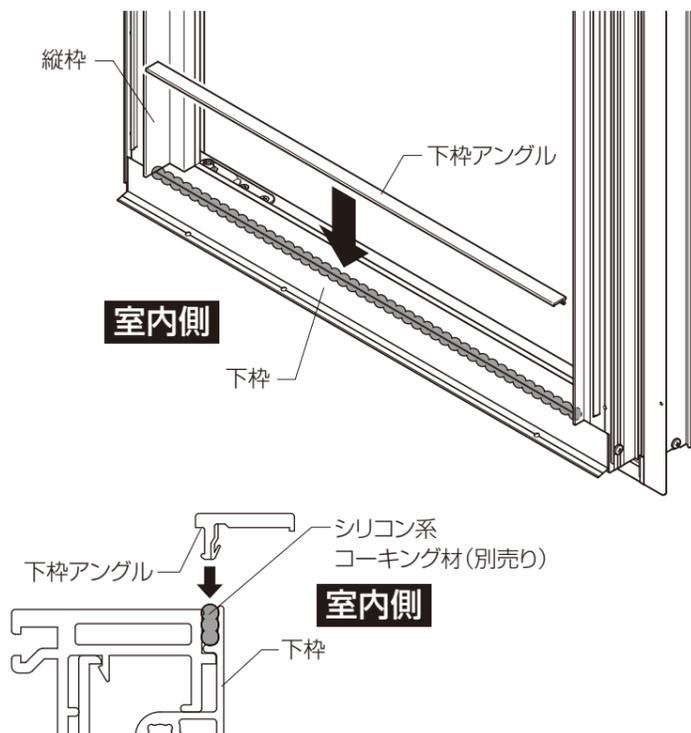


▲ 注意

- アタッチメントーサッシ枠アングラー部の取合せ部には、必ずコーキング材でシーリングしてください。
- 必ず空気が入らないようにコーキング材を充てんしてください。

●テラスドアの場合

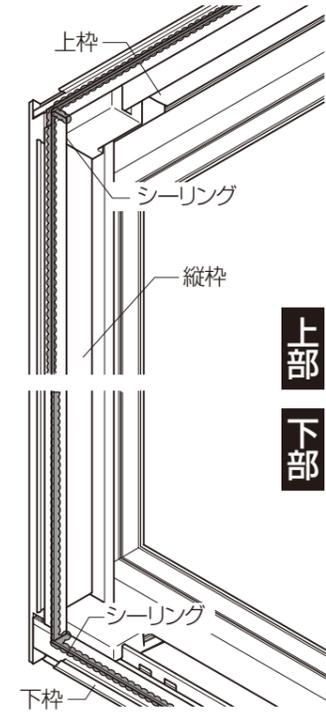
下枠アングラー取付け前に下枠の溝部にシリコン系コーキング材(別売り)を充てんしてから下枠アングラーを取付けてください。



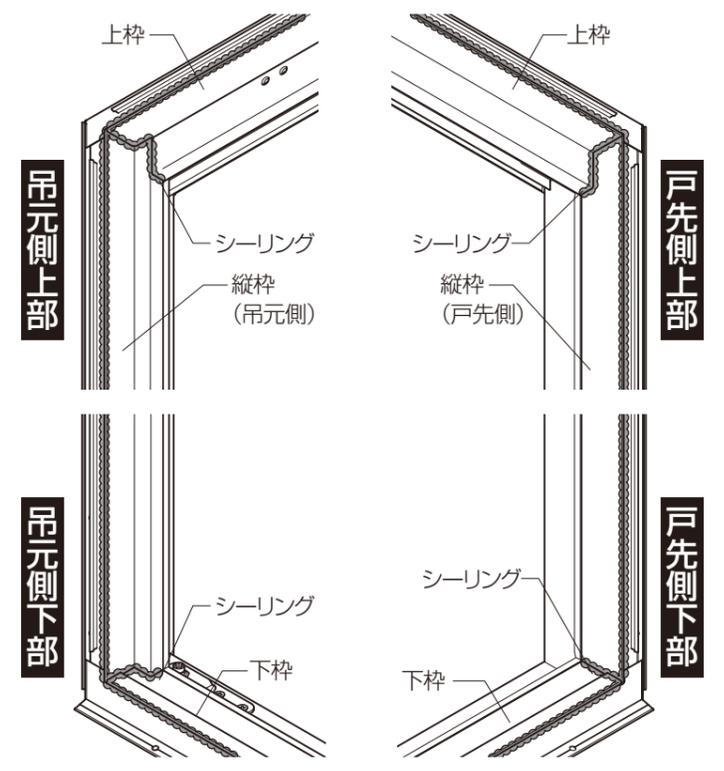
③コーナー部にシーリング処理をしてください。

●引違い窓

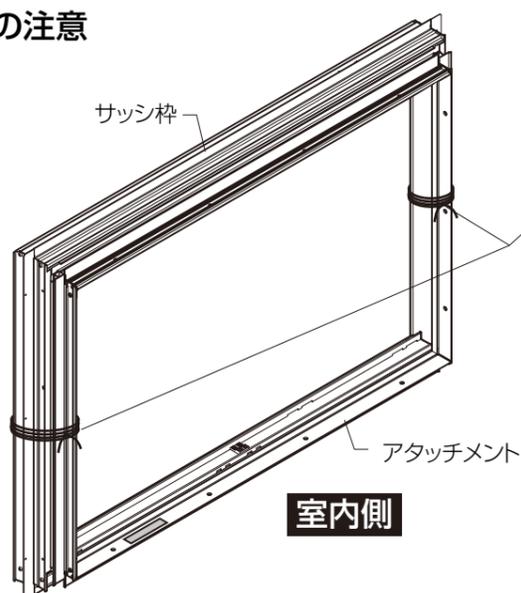
※内観左縦枠を示します。
内観右縦枠も同様の処置をしてください。



●テラスドア



7 運搬時の注意



※サッシ枠とアタッチメントのかん合が外れないように2カ所以上で固定してください。

▲ 注意

- サッシ枠とアタッチメントを合体後に運搬する場合は、必ずサッシ枠とアタッチメントを2個所以上で固定してから運搬してください。また、コーキング切れ防止のため、ねじれたり、過度の負荷がかからないようにしてください。
- ホコリ等の付着防止の為、シーリング部に養生テープを張る場合は、シーリング部の硬化後、行ってください。